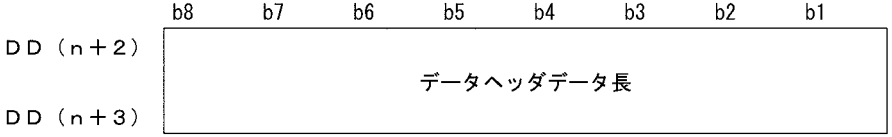
**別記第二**　データ長（データヘッダデータ長）の構成

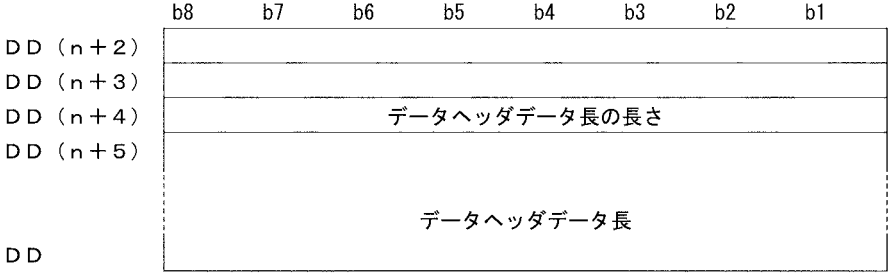
１　データヘッダデータ長が65,534バイト以下のとき




注１　ｎは、データヘッダパラメータのバイト数とする。

２　データヘッダデータ長は、ＤＤ（ｎ＋２）を上位バイト、ＤＤ（ｎ＋３）を下位バイトとする２進数により、データヘッダのバイト数を示すものとする。

２　データヘッダデータ長が65,535バイト以上のとき




注１　ｎは、データヘッダパラメータのバイト数とする。

２　ＤＤ（ｎ＋２）及びＤＤ（ｎ＋３）は、ともに、“11111111”とする。

３　データヘッダデータ長の長さは、２進数で表したものとする。

４　データヘッダデータ長は、ＤＤ（ｎ＋５）を最上位バイトとする２進数により、データヘッダのバイト数を示すものとする。

**別記第三**　データヘッダパラメータの最初の１バイトの値

| 最初の１バイトの値 | 内容 | 機能 |
|---|---|---|
| 10／0 | 本文 | 本文を表示する領域における文字データ及びモザイク図形データを送出する。 |
| 10／1 | 同期文 | 同期文を送出する。 |
| 10／4 | ヘッダ文 | ヘッダ文を表示する領域における文字データ及びモザイク図形データを送出する。 |
| 10／5 | 発音情報 | 発音情報を送出する。 |
| 10／8 | ジオメトリック | ジオメトリック図形データを送出する。 |
| 10／9 | 番組共通マクロ | 番組共通マクロ定義を読み出す。 |
| 10／12 | 付加音 | 付加音データを送出する。 |
| 11／0 | １バイトＤＲＣＳ | １バイトＤＲＣＳ図形データを送出する。 |
| 11／1 | ２バイトＤＲＣＳ | ２バイトＤＲＣＳ図形データを送出する。 |
| 11／4 | カラーマップ | カラーマップデータを送出する。 |
| 11／5 | 応答リンク | 応答リンク（固定的な符号化方式）情報を送出する。 |
| 11／7 | ハイパーリンク | ハイパーリンク情報(汎用的な符号化方式)を送出する。 |
| 11／8 | １層フォトグラフィック | １層フォトグラフィック図形データを送出する。 |
| 11／11 | 継続 | 先行して送出したデータユニットと同一の継続するデータユニットを送出する。 |
| 11／13 | 番組索引 | 番組索引データを送出する。 |
| 11／14 | ダミー | ダミーデータを送出する。 |
| 11／15 | ネットワーク運用 | 放送局の運用上必要な場合送出する。 |
| 12／0 | データセグメントデータ | データセグメントデータを送出する。 |
| 12／8 | 提示管理 | 提示管理情報を送出する。 |
| 13／0 | テレソフトウェア | テレソフトウェア信号を送出する。 |
| 13／8 | 静止画 | 静止画信号を送出する。 |

注１　モザイク図形とは、モザイク素片に対応する符号の組合せで表示する図形をいう。

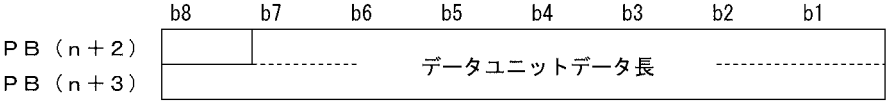
２　ジオメトリック図形とは、点、直線、円弧等を指定する図形記述命令の組合せで示す図形をいう。

３　ＤＲＣＳ図形とは、あらかじめ送出したパターンデータに対応する符号の組合せで表示する図形をいう。

４　１層フォトグラフィック図形とは、１層のパターンデータで表示する図形をいう。

**別記第四**　データ長（データユニットデータ長）の構成

１　データユニットデータ長が32,766バイト以下のとき




注１　ｎは、データユニットパラメータのバイト数とする。

２　データユニットデータ長は、ＰＢ（ｎ＋２）のｂ７～ｂ１を上位バイト、ＰＢ（ｎ＋３）のｂ８～ｂ１を下位バイトとする２進数により、データユニットのバイト数を示すものとする。